白山小学校学校運営協議会

はくざんコミュニティ・スクールだより

令和４年3月 11 日発行　第 10 号

1年間ありがとうございました。

今年も、たくさんのサポーターさんが、本校のコミュニティ・スクールの活動に参加していただきました。サポーターの皆さんのご協力で、コロナ禍の制限がある中、工夫していろいろな行事を行うことができ、体験活動もすることができました。子どもたちにとっては、たくさんの思い出と共に、より良い学校生活を過ごすことができました。本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

わくわく学習部会

世界の国の文化を知ろう！

４年生は、はくざんっ子学習「世界の文化を知ろう！」で「韓国」に続き、ゲストティチャーを招いて「カナダ」「タイ」「オーストラリア」「フィリピン」「インド」「台湾」「ジプチ共和国」「南アフリカ」の8つの国の文化について教えてもらいました。子どもたちは、日本とは違う文化の違いに、驚いたり感心したりしながら興味深く聞き入っていました。最後には、たくさんの質問をして日本との文化や生活の違いを知り、世界へ目を向ける貴重な時間を過ごしました。

タイには、ランブータンという果物があるとはじめて知りました。ムエタイとタクロというスポーツがあるなんてとてもびっくりしました。タイの言葉の5種類のトーンで意味がちがうというのもはじめて知りました。すごくむずかしいなと思いました。鉄道マーケットというマーケットがあるのはとても楽しそうだなと思いました。

わたしは、オーストラリアについて話をききました。わたしは動物がすきなので楽しく話がきけました。また、安西先生の説明もわかりやすく楽しかったです。オーストラリアの動物園が自然のままでびっくりしました。コアラはユーカリいがいなんでたべないんだろうとふしぎに思ったけど楽しく学べてよかったです。

わたしは、カナダの国についての話を聞いて学校におやつを持っていっていいことがおどろき、日本の文化とカナダの文化についてよく分かりました。わたしは文化がちがってもそれぞれよさがあることをしりこの学習を通して、季節がちがったり学校のじゅぎょうがちがったりしておもしろかったのでインターネットなどでほかの国も調べてみたいです。

ぼくはフィリピンの国についての話を聞いて、学校や季節のことが日本とまったくちがうことがわかりました。学校では給食がないことやみんなで旗をあげたりしていることが分かりました。あいさつもちがいました。ぼくは、この学習をとおして日本ではあたりまえのことがほかの国はまったくちがうことがわかりました。ぼくは国によってちがうのはすてきだと思いました。

白山幼稚園訪問

たくさんの方から仕事についてお話を聞いた６年生は、職場体験として白山幼稚園を訪問しました。幼稚園では、園長先生から幼稚園教諭の仕事についてお話を聞き、幼稚園児といっしょに遊んだり、準備してきたゲームや手遊び、劇などを発表したりして交流し、幼稚園の先生の仕事をほんの少しだけ体験させていただきました。

園長先生のお話を聞いて一番心に残ったことは危ないことをしないように守るのではなく危ないことが自分で分かるように環境を整えていることです。そうすることでみんなが遊ぶ中で勉強するのだと分かりました。また子どもと接する時はよりそったり全てをうけとめたりして気持ちを大切にしていると聞いたのでぼくも仕事につくときは相手によりそうような人になりたいです。

ぼくたちは、ようち園に行くまでに、ようち園の子にルールを守ってみんなと仲よくしてもらえるような劇を考えて練習しました。でも、さくら組のみんなに劇でうまく伝えることができるか不安でした。でもいままでみんなで練習したことを生かしてうまくできたのでよかったです。それにようち園の子たちはぼくたちが質問したときに、元気よく答えてくれたのでうまく伝わったのだと思ってうれしくなりました。いい体験をさせていただき、ありがとうございました。

すばらしい体験もさせていただきありがとうございました。ぼくは先生現て子ども達にやさしく接していてすごいと思いました。子ども達の安全を守ったり、一人一人に合わせて接したりすることはとても大変なことなのに上手に接していて見習いたいと思いました。また、ぼくたちの歌や手遊びをほし組のみんながいっしょにしてくれたときは、とてもうれしかったです。みんなで話し合って準備して来てよかったと思いました。この体験を生かして、ぼくもいろんな人の気持ちになって生活していきたいです。

ようち園での体験学習、初めて小さい子といっしょに遊んだりクイズをしたりしてとても楽しかったです。５才児のみんなが「○○をしましょう」と言うとすぐに行動したり、とても楽しそうにしていたりしていたのでうれしかったです。その中で学んだことは、一人一人が違っていてもそれを先生たちがやさしく接することで人の気持ちを考えることができると分かりました。先生はたくさんの子どもたちの気持ちを考えていてすごいと思いました。

はくざんのきらりを紹介したよ

3年生は、2月22日に三木町と姉妹町である北海道七飯町の大沼岳陽学校の子どもたちとオンラインで交流し、北海道の学校生活や自然の様子を教えてもらいました。白山小学校からは、三木町の自然や文化などはくざんっ子学習で見つけた「はくざんのきらり」を紹介しました。子どもたちは、交流学習を通じてお互いの地域の良さを知ることができました。

学校運営協議会

２月１５日に第4回学校運営協議会が開かれました。三木町教育委員会より森正彦教育長が出席されました。会では今年度の評価と来年度の方針について話し合われました。